

むか　い　いさお

向井徳写真展

石鎚の四季

それは、嵐にとって余りにも大き過ぎるヨックだった

昭和48年(1973)の晩春、厳しい冬に耐え、ようやく自然の息吹を感じさせる頃、瓶ヶ森から眺めた雲海上の石鎚は、一瞬の中に霧に包まれてしまった。たとえようのない感動におそわれて、私は茫然となす術もなく霧の暗れ間をまった。カメラを手にしながら絶好のチャンスをものに出来なかった無念さとともに生涯忘れられない憧憬となってしまった。以来、臉の底に焼き付いたあの時の石鎚、豪雪の朝に又晩秋の夕に心の原風景を追い求め、撮り続けた一部が今回の展示作品である。***



山を極めて
25年。
山の景色が
心に沁みこ
りこんだ。
二度とこの
山に復帰で
きたくない
山だ。



(原野)



(水野)



(会場案内)

開催日：平成9年12月16日(火)～12月28日(日)
AM9:00～PM5:00(但し入館は、4:30迄)
(月曜休館)

会場：町立塩江美術館ギャラリーB

入館料：無料



〒761-16
香川県香川郡塩江町大字塩江上字観音602
☎(087)893-1800
☎(087)893-1833

主催：町立塩江美術館